

進路だより

江別市立中央中学校
No.14 2022.6.20
3学年進路係

公立高入試

学校裁量の概要

■学区について

学区とは通学区域（通学できる範囲）のこと。学区外からの入学は人数制限がある。

普通科は14管内がそれぞれ1～3学区に分かれている。札幌市立の学区は札幌市内だが、札幌大通は道内全域。

理数など普通科以外の学科（専門、職業、総合学科）の学区は道内全域。ただし、札幌啓北商業は札幌市内。

▶推薦入試について

数字は募集人員に占める推薦入学枠の割合（%）。ただし*印をつけた数字は、募集人員から中高一貫の連携型入学者選抜による合格内定者数をさし引いた上の割合。札幌大通は午前部、午後部、夜間部の合計人数。（—）は実施予定なし。

面接以外に作文などを課す学校・学科（コース）は次の通り。

①英語の聞き取りテスト＝札幌旭丘・普通、同・数理データサイエンス、札幌清田・普通、同・グローバル、市立函館・普通、鹿追・普通

②英語による問答＝札幌啓成・普通、同・理数、札幌国際情報・国際文化、千歳・国際教養、札幌清田・グローバル、滝川・普通、

同・理数、室蘭清水丘・普通、苦小牧南・普通、稚内・普通、鹿追・普通、釧路江南・普通、根室・普通

③実技＝恵庭南・体育、札幌平岸・デザインアート

④作文＝美唄聖華・衛生看護など40校67学科

⑤適性検査＝札幌旭丘・普通、同・数理データサイエンス

▶一般入試について

実技、面接（＊は過年度卒業者対象）を実施する学校・学科は該当欄に○印を記載した。

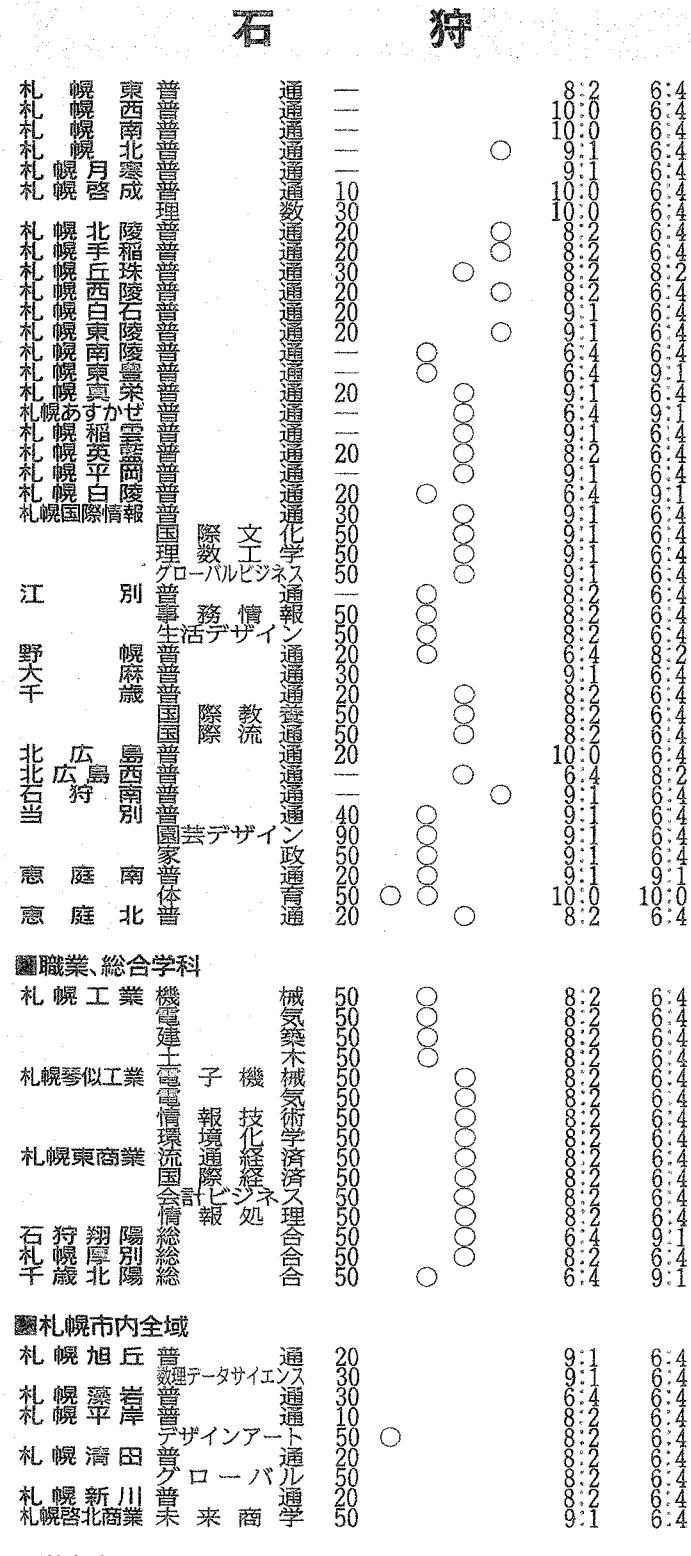
傾斜配点をする学校・学科と傾斜をかける教科や倍率は別表にまとめた。

▶一般入試の30%枠について

一般入試の選抜手順は各校とも、まず入学定員の70%を学力点と内申点を同等に評価する（学力点：内申点=5:5）。残り（30%枠）を15%ずつ学力点重視と内申点重視に分けて選抜する。重視の比率は各校の裁量による。例えば、表の「30%枠の重視の比率」で学力点重視の欄に8:2とある学校は、学力点：内申点=8:2の比率で評価する。

70%	30%	
	15%	15%
学力点（学力検査の成績）と内申点を同等に評価	学力点重視	内申点重視

学校名	学科・コース名	推薦入試		一般入試			
		方法		30%枠の重視の比率			
		実技	面接	全員	※	学力点重視	内申点重視
（%入学枠度）	（個別個別）	（全員全員）	（内申内申）	（学力学力）	（内申内申）	（学力学力）	（内申内申）



道内全域
札幌大通普
通110人程度 ○